LinkStation ™

HD-LAN シリーズ

ユーザーズマニュアル

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク...... に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク... に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
  C：ハードディスク　D：CD-ROM ドライブ
・本書では、Microsoft 社 Windows Millennium Edition を WindowsMe と表記しています。
・本書では、Microsoft 社 Windows98 Second Edition を Windows98SE と表記しています。
・本書では原則として HD-LAN シリーズを LinkStation と表記しています。

目 次

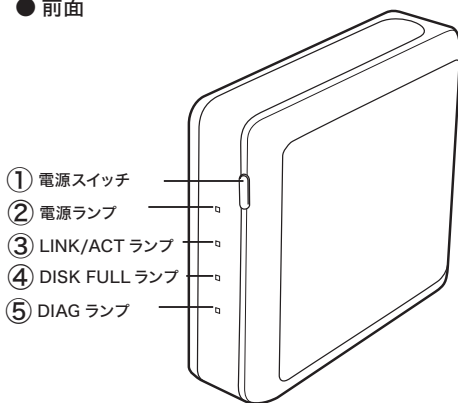
1 はじめに

LinkStationを使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

特長

- 100BASE-TX/10BASE-Tポートを搭載し、LANに接続された複数台のパソコン(Macintoshにも対応)からアクセスが可能です。
- LinkStationの共有フォルダごとにアクセス制限が可能です。
- LinkStationに30分アクセスがないときは、自動的にLinkStation内のハードディスクの回転を停止します。アクセスがあれば自動的に回転を開始します。

各部の名称

- 前面

付属品の確認は別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

メモ LinkStation前面には、保護シートが貼り付けられています。はがしてお使いください。

①電源スイッチ

電源ON:電源スイッチを押します。
電源OFF:電源スイッチを3秒間押し続けます。

②電源ランプ

電源ON:緑色に点灯　**電源OFF**:消灯　**起動中/終了中**:緑色に点滅

③ LINK/ACTランプ

緑色に点灯:100Mbpsリンク時　**オレンジ色に点灯**:10Mbpsリンク時
緑色に点滅:100Mbps通信中　**オレンジ色に点滅**:10Mbps通信中

④ DISK FULLランプ

ハードディスクの空容量が全容量の10%以下になったとき、赤色に点灯します。
ハードディスクフォーマット、チェック中に赤色に点滅します。

⑤ DIAGランプ

エラーが発生したとき赤色に点滅します。【P48】

メモ 初期化時、ファームウェアアップデート時は、電源ランプ、DISK FULLランプ、DIAGランプが点滅します。

次のページへ続く

● 背面

⑥ファン
ファンを塞ぐような設置はしないでください。

⑦初期化スイッチ
LinkStation 動作時 (電源ランプ点灯) に、ボールペンの先などで 3 秒間押し続けると、本製品の設定内容が出荷時設定に変更されます。

⑧ストレート / クロス設定スイッチ
ストレートケーブル使用時：

クロスケーブル使用時：

※ LAN ケーブルを接続しても LINK/ACT ランプが点灯しないときは、ストレート / クロス設定スイッチを押してください。

⑨ LAN ポート
LAN ケーブルを接続します。

制限事項

メモ　ここに記載の制限事項は、LinkStation のファームウェアが最新版であることを前提にしています。最新のファームウェアは、弊社ホームページからダウンロードすることができます。

●登録可能なユーザの数は、最大 48 人です。

●登録可能なグループの数は、最大 48 グループ (出荷時設定のグループを含む) です。

●Windows98SE/98/95、Mac OS(AppleTalk 接続時) では、OS の制限によって 2GB 以上のファイルをコピーすることはできません。

●WindowsMe では、OS の制限によって 4GB 以上のファイルをコピーすることはできません。

●全角文字（日本語など）のフォルダやファイル名を作成するときは、120 文字以内にしてください。120 文字を越える名前のフォルダやファイルは、コピー操作ができないことがあります。

●LinkStation のフォルダやファイルに属性（隠し / 読取専用）を設定することはできません。

●共有フォルダ名とワークグループ名に漢字を使用すると、使用した文字によっては共有フォルダやワークグループが正常に表示されないことがあります。そのようなときは漢字以外の文字をお使いください。

●本製品に登録するユーザ名およびグループ名に以下の文字は使用できません。
あらかじめご了承ください。
< 登録できないユーザ名、グループ名 >
root、bin、daemon、sys、adm、tty、disk、lp、sync、shutdown、halt、operator、nobody、mail、 news、uucp、ftp、kmem、utmp、shadow、users、nogroup、all、none、hdusers

●本製品に登録する共有フォルダ名に以下の文字は使用できません。あらかじめご了承ください。
< 登録できない共有フォルダ名 >
info、spool、usbdisk1、usbdisk2、lost+found、global、printers、homes、backups、lp

●共有フォルダ名、ワークグループ名およびファイル名に次の文字を使用すると、LinkStation のデータにアクセスできない、ファイル操作が正常行えないことがあります (Macintosh では正常に表示されません)。そのようなときは他の文字をお使いください。
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩⅰⅱⅲⅳⅴⅵⅶⅷⅸⅹ㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡№
㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾㍽㍼㍻㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻¦＇＂〟∮∑∟⊿纊褜鍈銈蓜俉炻昱棈鋹
曻彅丨仡仼伀伃伹佖侒侊侚侔俍偀倢俿倞偆偰偂傔僴僘兊兤冝冾凬刕劜劦勀勛匀匇匤卲厓厲叝﨎咜咊咩哿喆
坙坥垬埈埇﨏塚增墲夋奓奛奝奣妤妺孖寀甯寘寬尞岦岺峵崧嵓﨑嵂嵭嶸嶹巐弡弴彧德忞恝悅悊惞惕愠惲愑愷
愰憘戓抦揵摠撝擎敎昀昕昻昉昮昞昤晥晗晙晴晳暙暠暲暿曺朎朗杦枻桒柀栁桄棏﨓楨﨔榘槢樰橫橆橳橾櫢櫤
毖氿汜沆汯泚洄涇浯涖涬淏淸淲淼渹湜渧渼溿澈澵濵瀅瀇瀨炅炫焏焄煜煆煇凞燁燾犱犾猤猪獷玽珉珖珣珒
琇珵琦琪琩琮瑢璉璟甁畯皂皜皞皛皦益睆劯砡硎硤硺礰礼神祥禔福禛竑竧靖竫箞精絈絜綷綠緖繒罇羡羽茁荢
荿菇菶葈蒴蕓蕙蕫﨟薰蘒﨡蠇裵訒訷詹誧誾諟諸諶譓譿賰賴贒赶﨣軏﨤逸遧郞都鄕鄧釚釗釞釭釮釤釥鈆鈐
鈊鈺鉀鈼鉎鉙鉑鈹鉧銧鉷鉸鋧鋗鋙鋐﨧鋕鋠鋓錥錡鋻﨨錞鋿錝錂鍰鍗鎤鏆鏞鏸鐱鑅鑈閒隆﨩隝隯霳霻靃靍
靏靑靕顗顥飯飼餧館馞驎髙髜魵魲鮏鮱鮻鰀鵰鵫鶴鸙黑畩秕緇臂蘊訃躱鐓饐鷯

●Macintosh と Windows でデータを共有する場合、上記の文字をファイル名・フォルダ名に使用すると正常に表示されません (Windows ←→ Windows 間では正常に表示されます)。

●LinkStation のハードディスクをフォーマットしても、設定画面での [HDD 使用率] および [HDD 使用量] は 0 にはなりません。これはシステム領域として使用しているためです。

次のページへ続く

●LinkStation へのファイルコピーは、ジャーナリングファイルシステムにより保護されますが、コピー中にキャンセルしたり、コピーを途中で終了 (LAN ケーブルが抜けた、停電など) すると次の現象が発生することがあります。
・設定したデータ (LinkStation の名称、ユーザ、グループ) が消えてしまうことがあります。
・「HDD エラー」と表示され、LinkStation にアクセスできなくなることがあります。
その場合は､画面の指示に従って､「再起動 (LinkStation)」「HDD 情報の再構成」「HDD のフォーマット」の処理を行ってください。
・不完全なファイルがコピーされ、ファイルが削除できなくなることがあります。
その場合は、LinkStation を再起動してからファイルを削除し、コピー操作をもう一度行ってください。

●Windows のネットワークログイン時のユーザ名、パスワードを LinkStation と同じユーザ名、パスワードにしてください。異なる場合、LinkStation のアクセス制限を設けた共有フォルダにアクセスできないことがあります。

●ハードディスクの容量をブラウザから確認したときと、Windows のドライブのプロパティから確認したときで、値は大きく異なります。

●WindowsMe/98SE/98/95 では、OS の仕様によりファミリーログオン時にフォルダの共有ができません。ファミリーログオンではなく､Windows ネットワークログオンからログオンしてください。

●Windows ドメインにログオンすることはできません。

●LinkStation にファイルをコピーしたとき、ファイルの日付情報は全て更新されます。作成日時、更新日時、更新アクセスなどの日付情報は保持されません。

●Macintosh では、拡張子を含めてファイル名が 32 文字以上のファイルを見ることができません。

●Macintosh の接続は 16 台までです。17 台目以降はマウントすることができません。

●Macintosh ユーザに対してのアクセス制限を設定するときは、ユーザ単位で設定してください。グループ単位で設定すると、LinkStation にアクセスできないことがあります。

●Mac OS X(10.2 以降) で AppleTalk を使用せずに smb を指定して接続すると全角文字 (日本語など) のファイル名やフォルダ名が文字化けしたり、正常にコピーできないことがあります。【P15、19】

●Macintosh からアクセスされた共有フォルダには、Macintosh 用の情報ファイルが自動生成されることがあります。これらを Windows から削除した場合、Macintosh からアクセスできなくなることがありますので削除はしないでください。

●Macintosh で作成したファイル名に下記の記号が含まれると、Windows からは OS の制限により正常に表示できません。また Mac OS X(10.2 以降) では、AppleTalk を使用せずに smb を指定して接続する時に下記の記号を使用すると、ファイルをコピーできません (または正常に表示できません)。
? [ ] / ¥ = + < > ; : ” , | *

●次の条件で使用した場合、Macintosh では 2GB 以上のファイルは表示されません。
・Mac OS 8.6、Mac OS 9、Mac OS X(10.1.5 以前) を使用している
・Mac OS X(10.2 以降) で afp を指定して接続している (AppleTalk 接続)【P14、18】

●Macintosh で LinkStation のファームウェアをアップデートすることはできません。アップデートする際は、Windows 搭載パソコンにて行ってください。

●LinkStation は、AppleShareServer が指定するデフォルトゾーンに属します。ゾーンを指定することはできません。

2 セットアップ(基本編)

LinkStation のセットアップ手順を説明しています。

WindowsXP/2000/Me/98SE/98 でのセットアップ手順

パソコンの電源スイッチを ON にする

付属のユーティリティ CD(CD-ROM) を CD-ROM ドライブにセットする

「簡単セットアップ」が起動したら、画面の指示に従って操作する
【別紙「はじめにお読みください」】

⚠注意
- **LAN ケーブル、電源ケーブルは簡単セットアップ画面の表示に従って接続します。簡単セットアップを起動する前に接続しないでください。**
- **LinkStation のセットアップは、WidndowsXP/2000/Me/98SE/98 搭載パソコン 1 台から、簡単セットアップを実行することにより完了します。【別紙「はじめにお読みください」】**

メモ
- 簡単セットアップは自動的に LinkStation の共有フォルダをネットワークドライブとして割り当て、[マイコンピュータ] の中にアイコンを追加します。他のパソコンから LinkStation の共有フォルダに読み出し / 書き込みをするには、P20 の手順でネットワークドライブの割り当てをしてください。
- ネットワーク内に DHCP サーバが存在する場合、LinkStation はネットワークに接続するだけで DHCP クライアントとして動作します。
- 簡単セットアップを実行すると、使用されていない IP アドレスを自動的に Link Station に割り当てます。
  簡単セットアップを実行しないと、LinkStation は出荷時設定の固定 IP アドレス (192.168.11.150) で動作します。
- 簡単セットアップで自動設定できるのは 1 台につき 1 回までです。再度簡単セットアップで自動設定したいときは、P42 を参照して LinkStation の設定を初期化してから行ってください。
- CyberTrio-NX がインストールされている PC98-NX シリーズでは、CyberTrio-NX をアドバンストモード以外のモードで使用していると、Windows の設定が変更できないことがあります。パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。

Windows95/NT4.0、Mac OS でのセットアップ手順

Windows95/NT4.0、Mac OS で LinkStation の初期設定をすることはできません。WindowsXP/2000/Me/98SE/98 搭載パソコンより本製品のセットアップを済ませておいてください。【P7】

▼

パソコンをネットワークに接続します。
接続の手順は、パソコンおよびネットワークインターフェースのマニュアルを参照してください。

▼

Windows95/NT4.0：ネットワークドライブの割り当てを行います。【P20】
Mac OS：ネットワークドライブのマウントを行います。【P9】

クライアントユーティリティについて

クライアントユーティリティを使えば、簡単に LinkStation のハードディスクの容量を知ることができます。

WindowsXP/2000/Me/98SE/98/NT4.0/95 では、簡単セットアップで「クライアントユーティリティのインストール」を選択して、[開始] をクリックするとクライアントユーティリティがインストールされます。Mac OS ではインストールすることはできません。

起動方法:[スタート]-[(すべての) プログラム]-[BUFFALO]-[Link Station]-[クライアントユーティリティ] をクリックします。

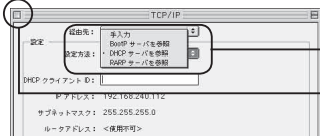
使い方：

LinkStation の名称、グループ、ハードディスクの容量が表示されています。

クリックすると LinkStation を再検索します。

クリックすると LinkStation の共有フォルダを表示します。

メモ　表示の容量は、1kbytes=1024bytes で計算しています。

ネットワークドライブのマウント

Mac OS 8.6 ～ 9.2.2

⚠注意 Macintosh でドライブをマウントする前に、あらかじめ Windows 搭載パソコンから簡単セットアップを実行して LinkStation のセットアップを済ませておいてください。その際に、LinkStation の IP アドレスをメモしてください。

1 アップルメニューから、[コントロールパネル]-[AppleTalk] をクリックします。

2

3 アップルメニューから、[コントロールパネル]-[TCP/IP] をクリックします。

4

お使いのネットワークに DHCP サーバが無いときは、[設定方法] から [手入力] を選択し、IP アドレス、サブネットマスクなどの各値を入力してください。

例) IP アドレス：192.168.11.151　サブネットマスク：255.255.255.0

5 アップルメニューから [セレクタ] をクリックします。

次のページへ続く

6

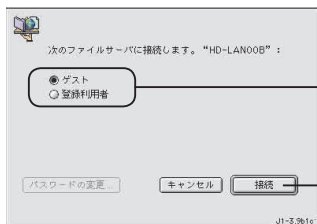
① [AppleShare] をクリックします。

② [ファイルサーバの選択] から LinkStation の ドライブ名を選択し、[OK] をクリックします。

メモ ドライブ名は、「HD-LANXXX」と表示されます。下線部は LinkStation の MAC アドレス末尾 3 桁です。お使いの製品によって異なります。

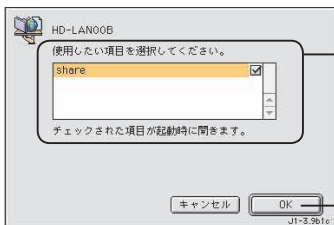
ドライブ名が表示されないときは、[サーバの IP アドレス] をクリックし、LinkStation の IP アドレスを入力してください。

※ [AppleTalk] は、必ず [使用] を選択してください。

7

① [ゲスト] をクリックします。

② [接続] をクリックします。

メモ Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、[登録利用者] を選択し、名前とパスワードを入力し、[接続] をクリックしてください。

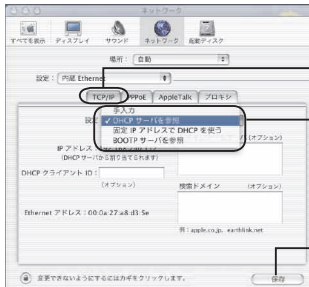
8

① LinkStation の共有フォルダを選択します。

⚠注意 選択する場合、1 個の共有フォルダだけを選択してください。2 個以上選択すると起動時にマウントできないことがあります。

② [OK] をクリックします。

メモ 共有フォルダの右にあるチェックボックスをクリックして、チェックマークを表示させておくと、次回 Macintosh を起動したときに、自動的に LinkStation の共有フォルダをマウントします。

9 **マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。**
表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

Mac OS X(10.0.4 ～ 10.1.5)

⚠注意 Macintosh でドライブをマウントする前に、あらかじめ Windows 搭載パソコンから簡単セットアップを実行して LinkStation のセットアップを済ませておいてください。その際に、LinkStation の IP アドレスをメモしてください。

1 アップルメニューから、[システム環境設定 ...] をクリックします。

2

3

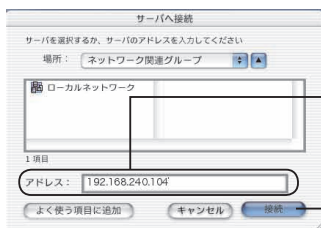
4

お使いのネットワークに DHCP サーバが無いときは、[設定方法] から [手入力] を選択し、IP アドレス、サブネットマスクなどの各値を入力してください。

例) IP アドレス：192.168.11.151　サブネットマスク：255.255.255.0

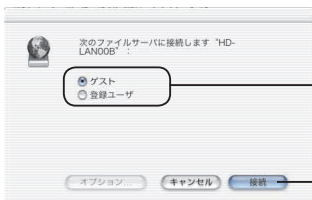
次のページへ続く

5 メニューから、[移動]-[サーバへ接続 ...] をクリックします。

6

LinkStation の IP アドレスを入力します。

メモ LinkStation の IP アドレスは、Windows 搭載パソコンでご確認ください。

[接続] をクリックします。

7

① [ゲスト] をクリックします。

② [接続] をクリックします。

メモ Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、[登録ユーザ] を選択し、名前とパスワードを入力し、[接続] をクリックしてください。

8

① LinkStation の共有フォルダをクリックします。

② [OK] をクリックします。

9 マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。
表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

Mac OS X(10.2～10.2.8)

⚠注意 Macintosh でドライブをマウントする前に、あらかじめ Windows 搭載パソコンから簡単セットアップを実行して LinkStation のセットアップを済ませておいてください。その際に、LinkStation の IP アドレスをメモしてください。

1 アップルメニューから、[システム環境設定 ...] をクリックします。

2

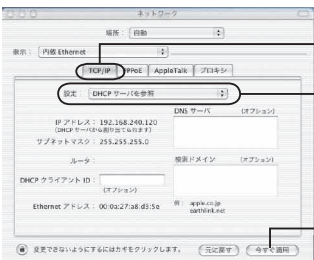
3

4

お使いのネットワークに DHCP サーバが無いときは、[設定] から [手入力] を選択し、IP アドレス、サブネットマスクなどの各値を入力してください。

例) IP アドレス：192.168.11.151　サブネットマスク：255.255.255.0

次のページへ続く

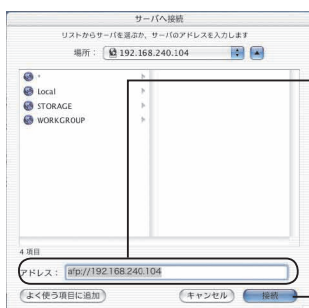
5

① [AppleTalk] タブをクリックします。

② [AppleTalk 使用] をクリックします。

③ [今すぐ適用] をクリックします。

6 メニューから、[移動]-[サーバへ接続 ...] をクリックします。

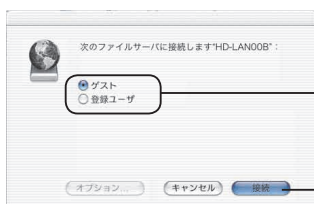
LinkStation の Macintosh 用共有フォルダにアクセスする場合

メモ Win/Mac 用共有フォルダ (どちらの OS でも見えるフォルダ) にアクセスする場合は、P14 に記載の 7a 以降の手順でも、P15 に記載の 7b 以降の手順でもどちらでもかまいません。

7a

「afp://LinkStation の IP アドレス」を入力します。(例 afp://192.168.11.150)

⚠注意 afp を指定して接続することによって Macintosh 用共有フォルダにアクセスできるようになります。この際、2GB 以上のファイルは見ることができません。ご注意ください。

[接続] をクリックします。

8a

① [ゲスト] をクリックします。

② [接続] をクリックします。

メモ Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、[登録ユーザ] を選択し、名前とパスワードを入力し、[接続] をクリックしてください。

次のページへ続く

9a

10a マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。
表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

LinkStation の Windows 用共有フォルダにアクセスする場合

7b

「smb://LinkStation の IP アドレス」を入力します。(例 smb://192.168.11.150)

⚠注意 smb を指定して接続することによって Windows 用共有フォルダにアクセスできるようになります。この際、全角文字 (日本語など) のファイル名やフォルダ名は正常に表示されません。ご注意ください。

[接続] をクリックします。

8b

次のページへ続く

9b

① [ユーザ名]、[パスワード] を空欄のままにします。

メモ　Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックしてください。

② [OK] をクリックします。

10b マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。
表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ　アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

Mac OS X(10.3～10.4)

⚠注意 Macintosh でドライブをマウントする前に、あらかじめ Windows 搭載パソコンから簡単セットアップを実行して LinkStation のセットアップを済ませておいてください。その際に、LinkStation の IP アドレスをメモしてください。

メモ 画面は Mac OS X 10.3 の例です。Mac OS 10.4 をお使いの場合、一部画面が異なります。

1 アップルメニューから、[システム環境設定 ...] をクリックします。

2

[ネットワーク] アイコンをクリックします。

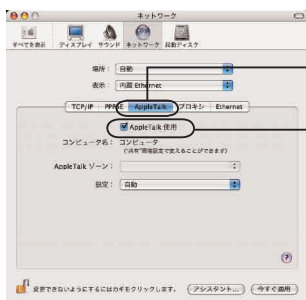
3

[内蔵 Ethernet] を選択します。

4

お使いのネットワークに DHCP サーバが無いときは、[設定] から [手入力] を選択し、IP アドレス、サブネットマスクなどの各値を入力してください。

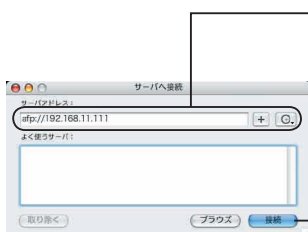
例) IP アドレス：192.168.11.151　サブネットマスク：255.255.255.0

5

① [AppleTalk] タブをクリックします。

② [AppleTalk 使用] をクリックします。

6 メニューから、[移動]-[サーバへ接続 ...] をクリックします。

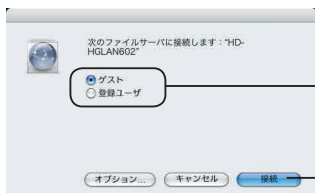
LinkStation の Macintosh 用共有フォルダにアクセスする場合

メモ Win/Mac 用共有フォルダ (どちらの OS でも見えるフォルダ) にアクセスする場合は、P18 に記載の 7a 以降の手順でも、P19 に記載の 7b 以降の手順でもどちらでもかまいません。

7a

「afp://LinkStation の IP アドレス」を入力します。(例 afp://192.168.11.150)

⚠注意 afp を指定して接続することによって Macintosh 用共有フォルダにアクセスできるようになります。この際、2GB 以上のファイルは見ることができません。ご注意ください。

[接続] をクリックします。

8a

① [ゲスト] をクリックします。

② [接続] をクリックします。

メモ Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、[登録ユーザ] を選択し、名前とパスワードを入力し、[接続] をクリックしてください。

9a LinkStation の共有フォルダを選択し、[OK] をクリックします。

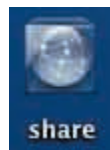
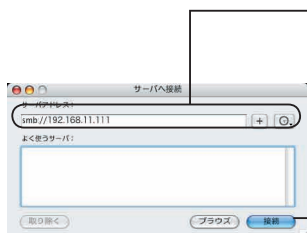
次のページへ続く

10a マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。

表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

LinkStation の Windows 用共有フォルダにアクセスする場合

7b

「smb://LinkStation の IP アドレス」を入力します。(例 smb://192.168.11.150)

⚠注意 smb を指定して接続することによって Windows 用共有フォルダにアクセスできるようになります。この際、全角文字 (日本語など) のファイル名やフォルダ名は正常に表示されません。ご注意ください。

[接続] をクリックします。

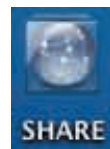
8b LinkStation の共有フォルダを選択し、[OK] をクリックします。

9b

① [ユーザ名]、[パスワード] を空欄のままにします。

メモ Windows 搭載パソコンでセットアップした際に、LinkStation の共有フォルダにアクセス権限を設定した方は、ユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックしてください。

② [OK] をクリックします。

10b マウントされるとデスクトップ画面に右のアイコンが表示されます。
表示される文字は共有フォルダ名が表示されます。設定しているフォルダ名によって文字は異なります。

メモ アンマウントするには、アイコンをゴミ箱へドラッグ & ドロップしてください。

3 セットアップ(応用編)

応用的使用方法(ネットワークドライブの割り当て、IPアドレス変更、LinkStationの複数台増設)を説明しています。

ネットワークドライブの割り当て

設定を行うパソコンでは、簡単セットアップを使用すれば自動的にネットワークドライブが割り当てられ、マイコンピュータの中にLinkStationのネットワークドライブのアイコンが追加されています。
設定を行うパソコン以外で使用するには、以下の手順でネットワークドライブを割り当ててお使いください。

メモ 簡単セットアップで「share」フォルダのみネットワークドライブとして割り当てることもできます。【「はじめにお読みください」参照】

WindowsXP

1 [スタート]-[マイ コンピュータ]をクリックします。

2

3 [BUFFALO HD-LAN Series]アイコンをダブルクリックします。

メモ 上記のアイコンが無いときは、次の手順を行ってください。

1 [ワークグループのコンピュータを表示する]をクリックします。
2 [Microsoft Windows Network]アイコンをクリックします。
3 LinkStationがあるワークグループ(例:WORKGROUP)のアイコンをクリックします。
※ワークグループの名称はLinkStationの設定によって異なります。初期設定では、設定を行うパソコンが所属しているワークグループ名称です。
4 [BUFFALO HD-LAN Series]アイコンをダブルクリックし、6以降の手順に従ってください。

次のページへ続く

4

①LinkStation 内の共有フォルダのアイコンを右クリックします。

②[ネットワーク ドライブの割り当て] をクリックします。

5

①ドライブ名を選択します。

②[ログオン時に再接続する] のチェックボックスをクリックし、チェックマークを入れます。

③[完了] をクリックします。

6 [マイ コンピュータ] の中に、LinkStation のネットワークドライブのアイコンが追加されています。他のハードディスクと同様の操作でネットワークドライブを使用できます。

⚠注意 パソコン起動時に、LinkStation がネットワークに接続されていなかったり、電源が OFF の状態になっているときは、「ネットワークパスが見つかりません。この接続は復元されませんでした」と表示されます。

WindowsMe/98SE/98/95/NT4.0

1 デスクトップ画面の [マイ ネットワーク (ネットワークコンピュータ)] アイコンをダブルクリックします。

2 [ネットワーク全体] アイコンをダブルクリックします。

WindowsMe をお使いの場合は、[このフォルダの内容をすべて表示する] をクリックしてください。

3 LinkStation があるワークグループのアイコンをダブルクリックします。

メモ ワークグループ名称は LinkStation 設定によって異なります。初期設定では、設定を行うパソコンが所属しているワークグループ名称です。

4 [HD-LANxxx] アイコンをダブルクリックします。

下線部は LinkStation の MAC アドレス末尾３桁です。お使いの製品によって異なります。

次のページへ続く

※画面は WindowsMe の例です。

5

①LinkStation 内の共有フォルダのアイコンを右クリックします。

②[ネットワーク ドライブの割り当て] をクリックします。

6

①ドライブ名を選択します。

②[OK] をクリックします。

※[ログオン時に再接続] のチェックボックスをクリックし、チェックマークを入れます。

7 [マイ コンピュータ] の中に、LinkStation のネットワークドライブのアイコンが追加されています。他のハードディスクと同様の操作でネットワークドライブを使用できます。

⚠注意 パソコン起動時に、LinkStation がネットワークに接続されていなかったり、電源が OFF の状態になっているときは、「接続中に次のエラーが発生しました。常設の接続は利用できません。」と表示されます。

Windows2000

1 デスクトップ画面の [マイ ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

2 [ネットワーク全体] アイコンをダブルクリックします。

3 [ネットワークの全内容を表示することもできます。] をクリックします。

4 [Microsoft Windows Network] アイコンをダブルクリックします。

5 LinkStation があるワークグループのアイコンをダブルクリックします。

メモ ワークグループ名称は LinkStation 設定によって異なります。初期設定では、設定を行うパソコンが所属しているワークグループ名称です。

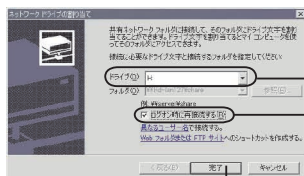
6 [HD-LANxxx] アイコンをダブルクリックします。

下線部は LinkStation の MAC アドレス末尾３桁です。お使いの製品によって異なります。

7

①LinkStation 内の共有フォルダのアイコンを右クリックします。

②[ネットワーク　ドライブの割り当て] をクリックします。

8

①ドライブ名を選択します。

②[ログオン時に再接続] のチェックボックスをクリックし、チェックマークを入れます。

③[完了] をクリックします。

9 [マイ　コンピュータ] の中に、LinkStation のネットワークドライブのアイコンが追加されています。他のハードディスクと同様の操作でネットワークドライブを使用できます。

⚠注意　パソコン起動時に、LinkStation がネットワークに接続されていなかったり、電源が OFF の状態になっているときは、「再接続するときにエラーが発生しました。(中略) この接続は復元されませんでした。」と表示されます。

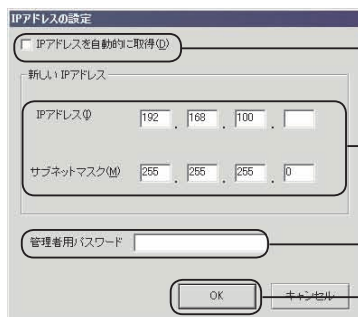
LinkStation の IP アドレスを変更したいとき

LinkStation と他のネットワーク製品の IP アドレスが競合している場合、Link Statin の IP アドレスを変更しないと使用できません。
LinkStation の IP アドレスの変更には、付属の IP 設定ユーティリティをお使いください。

1 **[スタート]-[(すべての) プログラム]-[BUFFALO]-[Link Station]-[IP 設定ユーティリティ] をクリックします。**

IP 設定ユーティリティが起動します。

2

3

※ 1　LinkStation が 2 台以上接続されているときは、名称が複数表示されます。IP アドレスを変更したい LinkStation を選択してください。

※ 2　チェックを入れると IP アドレスを DHCP サーバーから再度自動的に割り当てられるようにします。ネットワーク内に DHCP サーバが無いときは、この機能は使用できません。

※ 3　初めてお使いになるときは、パスワードは設定されていません。空白のまま [OK] をクリックしてください。ブラウザからの LinkStation の設定画面でパスワードを設定したときに、同じパスワードをこちらへ入力しないと IP アドレスは変更できません。

以上で IP アドレスの変更は完了です。

2 台以上 LinkStation を取り付けたとき

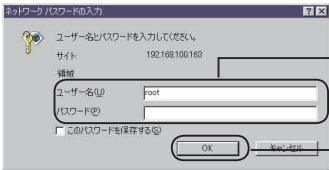
付属のユーティリティ CD で、簡単セットアップを追加した LinkStation の台数と同じ回数実行してください。

⚠注意　ネットワーク内に DHCP サーバが存在しないときは、簡単セットアップを実行しないと LinkStation の IP アドレスが全て 192.168.11.150(出荷時設定) になっています。このままでは LinkStation 同士で IP アドレスが競合してしまい使用できません。簡単セットアップを LinkStation の台数と同じ回数実行するか、P24 を参照して重複しないよう IP アドレスを変更してください。

4 詳細設定 (応用編)

LinkStation の設定手順を説明しています。
共有フォルダの作成、アクセス権限などを設定したいときに行ってください。

設定画面の表示方法

設定画面を表示するときは、次の手順で行います。

1 **[スタート]-[(すべての) プログラム]-[BUFFALO]-[Link Station]-[IP 設定ユーティリティ] をクリックします。**

IP 設定ユーティリティが起動します。

2

①LinkStation が 2 台以上接続されているときは、名称が複数表示されます。設定したい LinkStation を選択してください。

②IP アドレスをメモしてください。

③ [設定画面表示] をクリックします。

3

① ユーザ名に root と入力します。
はじめて設定画面を表示するときは、パスワードは空欄のままにしてください。

② [OK] をクリックします。

4 **設定画面が表示されます。**

⚠注意 ・ブラウザには Microsoft Internet Explorer5 以降をお使いください。

・ブラウザのプロキシが有効に設定されていると、設定画面が正常に表示できません。P47 を参照して無効にしてください。

LinkStation の現在の状態 (LinkStation 名、IP アドレス、ハードディスクの使用率、時刻) を表示しています。

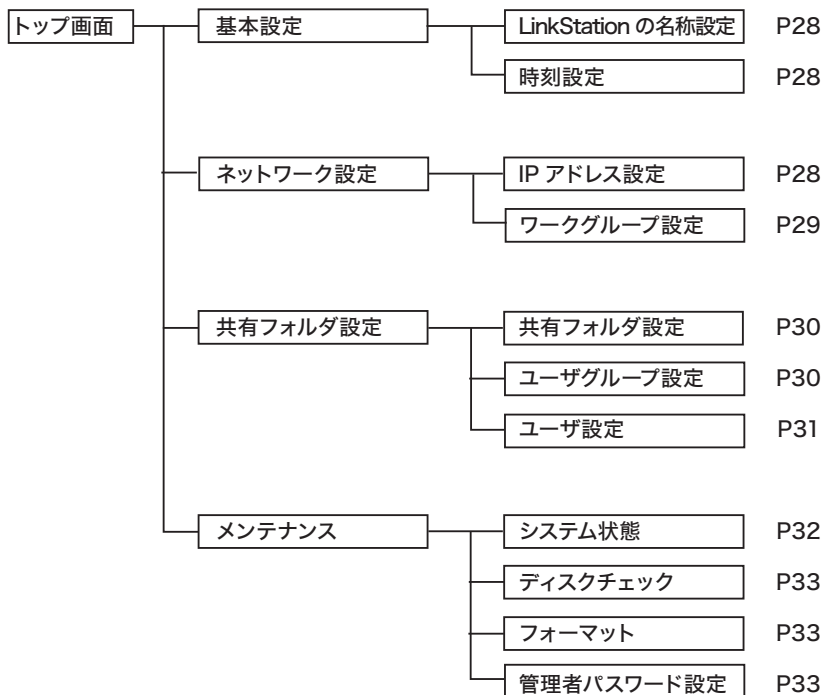
各設定項目の説明が表示されています。

次のページへ続く

メモ 増設した Windows 搭載パソコンで設定画面を表示するときは

P26 の手順 2 でメモをした IP アドレスをお使いのブラウザのアドレス欄に入力して <Enter> キーを押してください。以降は P26 の手順 3 以降に従ってください。

詳細設定の項目

LinkStation の設定画面より、次の項目を設定できます。

メモ 設定画面での入力文字数には、以下の制限があります。

項目	制限
LinkStation の名称 (※ 1)	半角英数 12 文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
LinkStation の説明 (※ 1)	半角英数 50 文字（全角 25 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、半角スペース
ワークグループ名 (※ 1、4)	半角英数 15 文字（全角 7 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
共有フォルダ名 (※ 1、4)	半角英数 12 文字（全角 6 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
共有フォルダの説明 (※ 1)	半角英数 50 文字（全角 25 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、半角スペース
ユーザグループ名 (※ 2)	半角英数 12 文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
ユーザグループの説明 (※ 2)	半角英数 50 文字（全角 25 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、半角スペース
ユーザ名 (※ 3)	半角英数 12 文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
ユーザパスワード (※ 2)	半角英数 8 文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)
ユーザの説明 (※ 1)	半角英数 50 文字（全角 25 文字)、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、半角スペース
管理者パスワード (※ 1)	半角英数 8 文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)

※ 1 先頭文字に数字や記号を使用することはできません。
※ 2 先頭文字に記号 (アンダーバー除く) を使用することはできません。
※ 3 先頭文字に記号を使用することはできません。
※ 4 ここの記載は、LinkStation のファームウェアが最新版であることを前提にしています。最新のファームウェアは弊社ホームページからダウンロードすることができます。ファームウェアが古い場合、全角文字を使用できません。

設定画面の機能一覧

LinkStation の設定画面で設定できる機能を説明します。

メモ 画面にある [?] アイコンをクリックするとヘルプが表示されます。

LinkStation の名称：ネットワーク上で LinkStation を認識する名前を入力します。
LinkStation の説明：ネットワーク上の LinkStation の名称を補足説明を入力します。
※ Windows でのみ表示されます。Macintosh では表示されません。

■時刻設定

時刻設定	2003	年	08	月	08	日	13	時	24	分	41	秒

設定　現在の時刻を取得

[現在の時刻を取得] をクリックすると、現在の時刻を自動的に入力します。

DHCP クライアント機能：
ネットワーク内に DHCP サーバがあるとき、DHCP クライアント (IP アドレス自動割り当て) 機能を利用できます。

IP アドレス設定：
IP アドレスとサブネットマスクを設定します。

■デフォルトゲートウェイ設定

デフォルトゲートウェイ設定	◉指定する　○指定しない
デフォルトゲートウェイアドレス	IPアドレス: 192.168.100.1

設定

デフォルトゲートウェイ指定：
デフォルトゲートウェイが存在しない場合は [しない] を選択して「設定」ボタンを押してください。
IP アドレス自動取得を設定している場合、デフォルトゲートウェイは自動取得されます。

デフォルトゲートウェイアドレス：
デフォルトゲートウェイが存在するとき、IP アドレスで指定します。

■ワークグループ設定

Microsoftネットワーク ワークグループ設定	WORKGROUP

設定

Microsoft ネットワークグループ設定：
Windows 搭載パソコン (Microsoft ネットワーククライアント) で、LinkStation を所属させるグループ名を入力します。

■WINSサーバ設定

WINSサーバ設定	○指定する　◉指定しない
WINSサーバのIPアドレス	IPアドレス: 0.0.0.0

設定

WINS サーバ設定：
ネットワーク内に WINS サーバがあるとき、WINS サーバを利用できます。

WINS サーバの IP アドレス：
WINS サーバを利用する場合に、WINS サーバの IP アドレスを入力します。

共有フォルダ設定

■共有フォルダ設定

	共有フォルダ名	利用可能OS	アクセス制限	共有フォルダの説明
○	share	Win/Mac		HD-LAN Share Folder
○	share-mac	Mac		HD-LAN Mac Share Folder

新規共有フォルダ追加　共有フォルダ情報編集　共有フォルダ削除

メモ　出荷時設定では、Windows/Macintosh 両用フォルダとして「share」、Macintosh 専用フォルダとして「share-mac」が設けられています。どのグループ / ユーザでもアクセスできるように設定されています。

[新規共有フォルダ追加] をクリックすると新規共有フォルダ追加画面になります。
共有フォルダを選択して [共有フォルダ情報編集] をクリックすると共有フォルダ情報編集画面になります。
共有フォルダを選択して [共有フォルダ削除] をクリックすると共有フォルダを削除します。

■新規共有フォルダ追加

共有フォルダ名	
共有フォルダの説明	
共有フォルダの公開先	◉Win　○Win / Mac　○Mac
アクセス制限機能	○ 使用する　◉ 使用しない

設定

共有フォルダ名：
共有フォルダの名称を入力します。
共有フォルダの説明：
共有フォルダの説明を入力します。
共有フォルダの公開先：
共有フォルダの公開先 OS を選択します。

■ユーザグループ設定

	グループ名	所属するユーザ名	グループの説明
◉	hdusers	(全てのユーザ)	初期グループです(編集・削除不可)

新規グループ追加　グループ情報編集　グループ削除

アクセス制限機能：
ユーザ / グループごとにアクセス許可 / 禁止の設定をします。ユーザ単位でアクセス制限を設定すると [■共有フォルダ設定] の [アクセス制限] 欄にマークが表示されます。グループ単位で設定するとマークが表示されます.

メモ　出荷時設定では、汎用グループとして全ユーザが所属する「hdusers」グループが設けられています。編集・削除はできません。

[新規グループ追加] をクリックすると新規グループ追加画面になります。
グループを選択して [グループ情報編集] をクリックするとグループ情報編集画面になります。
グループを選択して [グループ削除] をクリックするとグループを削除します。

■新規グループ追加

グループ名	
グループの説明	

■所属ユーザ選択

☑	ユーザ名	ユーザの説明
☑	hduser	初期ユーザです(編集・削除不可)

設定

グループ名：
グループの名称を入力します。
グループの説明：
グループの説明を入力します。
所属ユーザ選択：
グループに所属させるユーザを選択します。

■ユーザ設定

	ユーザ名	ユーザの説明
○	hduser	初期ユーザです(編集･削除不可)

新規ユーザ追加　ユーザ情報編集　ユーザ削除

メモ 出荷時設定では、ユーザは登録されていません。

[新規ユーザ追加] をクリックすると新規ユーザ追加画面になります。
ユーザを選択して [ユーザ情報編集] をクリックするとユーザ編集画面になります。
ユーザを選択して [ユーザ削除] をクリックするとユーザを削除します。

■新規ユーザ追加

ユーザ名	
パスワード(8文字以内)	
パスワード(確認用)	
ユーザの説明	

設定

メモ 追加したユーザは自動的に[hdusers] グループに所属します。所属を他のグループに変更したいときは、ユーザグループ設定から行ってください。

ユーザ名 : ユーザの名称を入力します。
パスワード (8 文字以内) : LinkStation のアクセスに必要なパスワードを入力します。
パスワード (確認用) : 確認のため再度入力します。
ユーザの説明 : ユーザの説明を入力します。

⚠注意 Windows のネットワークログイン時のユーザ名、パスワードと同じユーザ名、パスワードにしてください。異なる場合、アクセス制限を設定した共有フォルダにアクセスできません。
また、WindowsXP/2000 では、ネットワークログイン名が異なっていた場合、ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されますが、入力しても共有フォルダにアクセスはできません。必ずこちらで設定したユーザ名、パスワードで Windows のネットワークにログインしてください。

メンテナンス

■システム状態

Link Stationの名称	HD-LAN55B
Link Stationの説明	BUFFALO HD-LAN Series
ファームウェアバージョン	1.20
DHCPクライアント機能	使用する
IPアドレス	192.168.100.217(自動割当)
サブネットマスク	255.255.255.0
MACアドレス	00:07:40:60:05:5B
Microsoftネットワークワークグループ設定	WORKGROUP
AppleShareネットワークゾーン設定	
HDD全容量	240,104,624 kbytes
HDD使用量	32,836 kbytes
HDD使用率	0.01 %
現在時刻	2003/08/08 13:45:33

LinkStation の名称 :
ネットワーク上で LinkStation を認識する名前です。

LinkStation の説明 :
ネットワーク上の LinkStation の名称を説明です。Windows でのみ表示されます。Macintosh では表示されません。

ファームウェアバージョン :
LinkStation の動作を制御しているプログラムのバージョンです。

DHCP クライアント機能 :
DHCP クライアント (IP アドレス自動取得) 機能の有効 / 無効を表示します。

IP アドレス :
LinkStation の IP アドレスです。

サブネットマスク :
LinkStation のサブネットマスクです。

MAC アドレス :
LinkStation の MAC アドレスです。

Microsoft ネットワークワークグループ設定 :
Windows で LinkStation を所属させるグループ名です。

AppleShare ネットワークゾーン設定 :
Macintosh で LinkStation を所属させるゾーン名です。

HDD 全容量 :
LinkStation のハードディスク全容量です。
※ 1kbytes=1024bytes で計算しています。

HDD 使用量 :
LinkStation のハードディスク使用量です。

HDD 使用量率 :
LinkStation のハードディスク使用率です。

現在時刻 :
LinkStation 内で動いている時計の現在時刻です。

■ディスクチェック

!!注意!!
ディスクチェック中、HD-LAN55Bには一切アクセスできません。
この操作には数十分間～数時間必要です。
ディスクにエラーが発見された場合、自動的に修復します。
またチェック終了後、自動的にHD-LAN55Bの再起動を行います。
ディスクのチェックを実行しますか？

実行　キャンセル

LinkStation のハードディスクをチェックします。使用している容量によってチェックに必要な時間は異なります (数十分間～数時間)。

■フォーマット

!!注意!!
フォーマットを行うと、フォーマット対象ディスクのすべてのデータが消去されます。
特別な場合を除き、絶対に実行しないで下さい。
またフォーマット完了後、自動的にHD-LAN55Bの再起動を行います。
この操作を取り消すことはできません。
フォーマットを実行しますか？

実行　キャンセル

LinkStation のハードディスクをフォーマットします。フォーマット実行すると、LinkStation のハードディスク内のデータは全て消去されます。大切なデータを失うことのないようご注意ください。ハードディスクの容量によってフォーマットに必要な時間は異なります (数分間)。

■管理者パスワード設定

管理者名	root(変更することはできません)
旧管理者パスワード	
新管理者パスワード	
再入力(確認用)	

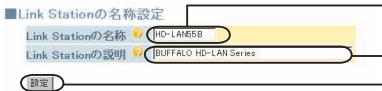
設定

管理者名 :
LinkStation を設定するためのユーザ名 (変更不可) です。
旧管理者パスワード :
LinkStation を設定するためのパスワード (出荷時には未設定です) を入力します。
新管理者パスワード :
新しいパスワード (半角英数字) を入力します。
再入力 (確認用) :
確認のため、再度新しいパスワードを入力します。

設定の手順例

設定の手順の例を説明します。

LinkStation の名称 (ホスト名) の変更

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

2

[基本設定] をクリックします。

3 [LinkStation の名称設定] をクリックします。

4

以上で LinkStation の名称 (ホスト名) の変更は完了です。

共有フォルダの作成

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

2

[共有フォルダ設定] をクリックします。

3 [共有フォルダ設定] をクリックします。

4 新規共有フォルダ追加 をクリックします。

5

■新規共有フォルダ追加
共有フォルダ名
共有フォルダの説明
共有フォルダの公開先 Win Win / Mac Mac
アクセス制限機能 使用する 使用しない
設定

① 新しく作成する共有フォルダの名称 (半角英数字 12 文字まで) を入力します。
② 共有フォルダの説明を入力します。
③ 共有フォルダを使用する OS を選択します。
④ [設定] をクリックします。

以上で新しい共有フォルダの作成は完了です。

共有フォルダを読み取り専用にしたいときは

共有フォルダを以下の手順で読み取り専用にすることもできます。

1 P26 の手順で設定画面を表示します。
2 [共有フォルダ] タブをクリックします。
3 [共有フォルダ設定] をクリックします。
4 読み取り専用にしたい共有フォルダを選択し、[共有フォルダ情報編集] をクリックします。
5 [共有フォルダの属性] を [読取専用] に変更し、[設定] をクリックします。
　※初期設定は [書込可能] に設定されています。

以上で設定の変更は完了です。

アクセス制限の設定

LinkStation は、アクセスできるフォルダを設定できます。大切なデータを公開したくないときなどに設定ください。

アクセス制限は、ユーザ / グループ単位で設定できます。
ユーザ単位でアクセス制限をしたいときは次の手順で行ってください。

<< ユーザ単位でアクセスを制限したいとき >>

ユーザを作成する [ユーザ設定]

▼

共有フォルダごとにアクセス可能なユーザを設定する [共有フォルダ設定]

次のページへ続く

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

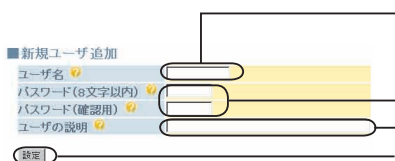
2

[共有フォルダ設定] をクリックします。

3 [ユーザ設定] をクリックします。

4 新規ユーザ追加 をクリック表示します。

5

■新規ユーザ追加
ユーザ名
パスワード(8文字以内)
パスワード(確認用)
ユーザの説明
設定

① ユーザ名 (半角英数字 12 文字まで) を入力します。
⚠注意 ユーザ名には使用できない文字があります。P5 にてご確認ください。
② パスワードを入力します。
③ 説明を入力します。
④ [設定] をクリックします。

⚠注意 Windows のネットワークログイン時のユーザ名、パスワードと同じユーザ名、パスワードにしてください。異なる場合、アクセス制限を設定した共有フォルダにアクセスできません。

また、WindowsXP/2000 では、ネットワークログイン名が異なっていた場合、ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されますが、入力しても共有フォルダにアクセスはできません。必ずこちらで設定したユーザ名、パスワードで Windows のネットワークにログインしてください。

次のページへ続く

6

[共有フォルダ設定] をクリックします。

7 [共有フォルダ設定] をクリック表示します。

8

① アクセス制限する共有フォルダを選択します。

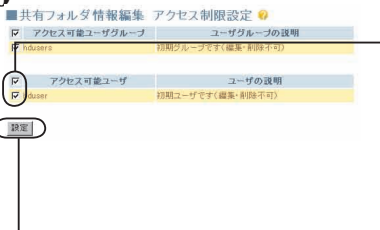
② [共有フォルダ情報編集] をクリックします。

メモ 共有フォルダを新規に作成したいときは、P34 を参照してください。

9

① [使用する] をクリックします。

② [次へ] をクリックします。

10

① アクセスを許可するユーザにチェックマークがあることを確認します。許可しないグループはクリックしてチェックマークを外してください。

※ユーザとグループで同時にアクセス制限することもできます。

② [設定] をクリックします。以降は画面の指示にしたがって操作します。

以上でユーザ単位でのアクセス制限の設定は完了です。

4

詳細設定（応用編）

グループ単位でアクセス制限をしたいときは次の手順で行ってください。

<< グループ単位でアクセスを制限したいとき >>

ユーザを作成する [ユーザ設定]

▼

グループを作成し、ユーザをグループに所属させる [ユーザグループ設定]

▼

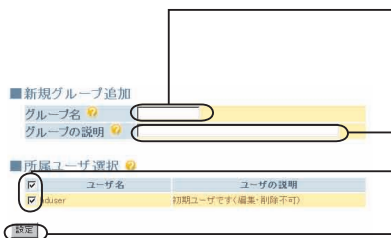
共有フォルダごとにアクセス可能なグループを設定する [共有フォルダ設定]

1 P36 の 1 ～ 5 の手順でユーザを作成します。

2 [共有フォルダ設定] をクリックします。

3 [ユーザグループ設定] をクリック表示します。

4 新規グループ追加 をクリック表示します。

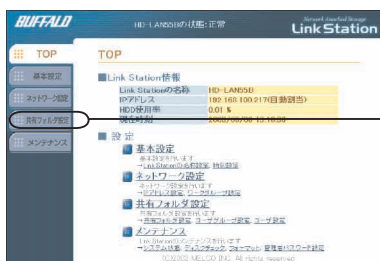
5

① 新しく作成するグループの名称 (半角英数字 12 文字まで) を入力します。

⚠注意 グループ名には使用できない文字があります。P5 にてご確認ください。

② 新しく作成するグループの説明を入力します。

③ グループに所属させるユーザをクリックし、チェッマークを表示させせます。

④ [設定] をクリックします。

次のページへ続く

6

[共有フォルダ設定] をクリックします。

7 [共有フォルダ設定] をクリック表示します。

8

① アクセス制限する共有フォルダを選択します。

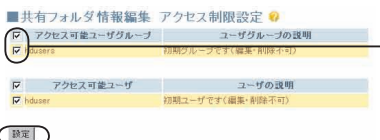
② [共有フォルダ情報編集] をクリックします。

メモ 共有フォルダを新規に作成したいときは、P34 を参照してください。

8

① [使用する] をクリックします。

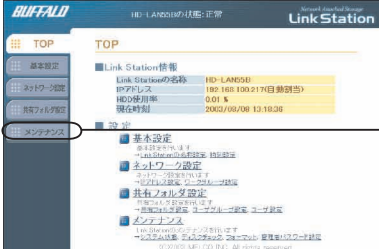
② [次へ] をクリックします。

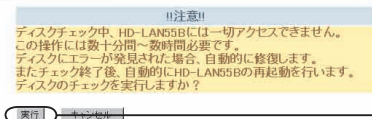
9

① アクセスを許可するグループにチェックマークがあることを確認します。許可しないグループはクリックしてチェックマークを外してください。

メモ ユーザとグループで同時にアクセス制限することもできます。

⚠注意 Macintosh ユーザに対してのアクセス制限を設定するときは、ユーザ単位で設定してください【P35】。グループ単位で設定すると、LinkStation にアクセスできないことがあります。

② [設定] をクリックします。以降は画面の指示にしたがって操作します。

以上でグループ単位でのアクセス制限の設定は完了です。

LinkStation のハードディスクをチェックする

⚠注意 ・LinkStation のハードディスク内のデータをチェックします。異常があったときには自動的に修復します。チェックには数十分間〜数時間かかります。
・チェック中は LinkStation の共有フォルダを利用できません。
・チェック中は LinkStation の電源スイッチを絶対に OFF にしないでください。

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

2

[メンテナンス] をクリックします。

3 [ディスクチェック] をクリックします。

4

[実行] をクリックします。以降は画面の指示にしたがって操作します。

チェック中は、LinkStation の DISK FULL ランプが点滅しています。チェックが終わると自動的に LinkStation が再起動します (電源ランプが点滅します)。

5 電源ランプが点滅から点灯に変わったら、[TOP] をクリックします。

以上でハードディスクのチェックは完了です。

LinkStation のハードディスクをフォーマットする

⚠注意 ・LinkStation のハードディスクのデータ、共有フォルダに関する設定が全て消去されます。誤って実行しないようご注意ください。フォーマットには数分かかります。
・フォーマット中は LinkStation の共有フォルダを利用できません。
・フォーマット中は LinkStation の電源スイッチを絶対に OFF にしないでください。

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

2

[メンテナンス] をクリックします。

3 [フォーマット] をクリックします。

4

[実行] をクリックします。以降は画面の指示にしたがって操作します。

フォーマット中は、LinkStation の DISK FULL ランプが点滅しています。フォーマットが終わると自動的に LinkStation が再起動します (電源ランプが点滅します)。

メモ フォーマットの所要時間はハードディスクの容量によって異なります。

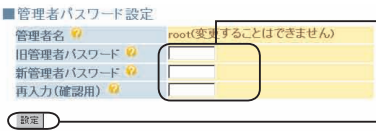
80GB ：約 2 分
120GB: 約 2 ～ 3 分
160GB: 約 3 ～ 4 分
250GB: 約 4 ～ 5 分

左記の数値は、[実行] をクリックしてからフォーマットの完了、および LinkStation が再起動を完了するまでの時間のめやすです。

5 電源ランプが点滅から点灯に変わったら、[TOP] をクリックします。

以上でハードディスクのフォーマットは完了です。

LinkStation の管理者パスワードを変更する

1 P26 の手順で設定画面を表示します。

2 [メンテナンス] をクリックします。

3 [管理者パスワード設定] をクリックします。

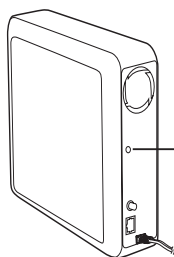
4

① 旧管理者パスワード (出荷時設定は空白)、新管理者パスワード、再度新管理者パスワードを入力します。

② [設定] をクリックします。

以上で管理者パスワードの設定は完了です。

設定の初期化手順

LinkStation の設定を出荷時に戻したいときは、LinkStation 動作時 (電源ランプ点灯) に背面の初期化スイッチを押してください。

メモ 初期化される設定は、次の通りです。

LinkStation 名称 / 説明、IP アドレス、ユーザ / グループ、ワークグループ名、管理者パスワード、および共有フォルダに関する全てのアクセス制限

※ハードディスクにあるデータ、およびフォルダは初期化されません。データやフォルダを消去したいときは、P41 を参照してフォーマットしてください。

バックアップ

パソコンのデータをバックアップする (WindowsXP/2000/Me/98SE/98)

パソコンのデータを LinkStation にバックアップするときは、付属の簡単バックアップを使用します。

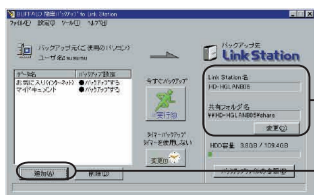
●簡単バックアップのインストールと設定

1 **パソコンにユーティリティ CD をセットします。**
「簡単セットアップ」が起動します。起動しないときは、ユーティリティ CD 内の EasySetup アイコンをダブルクリックしてください。

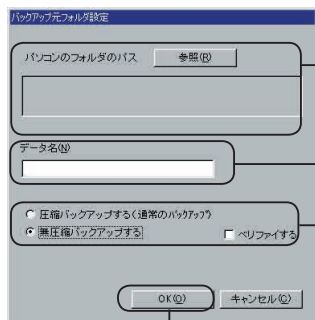
2 **[簡単バックアップのインストール] を選択して [開始] をクリックします。**

3 **画面の指示にしたがってインストールします。**

4 **インストールの最後に簡単バックアップの設定画面が表示されます。**
各項目を設定してください。

メモ 設定画面は、インストール後、タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックすることでも表示できます。

① [変更] をクリックし、バックアップ先の LinkStation、共有フォルダを選択します。

② [追加] をクリックします。

5

① [参照] をクリックし、バックアップしたいパソコンのフォルダを選択します。

②パソコンのデータ名を入力します。

③バックアップデータを圧縮するか選択します。

・圧縮バックアップする (通常のバックアップ)
圧縮転送により､ネットワークの負荷を最小限に押さえます。

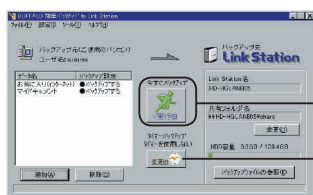
・無圧縮バックアップする
無圧縮転送により、パソコンへの負荷が低減します

④ [OK] をクリックします。

メモ ・音楽ファイル、動画ファイルは圧縮効果がないため、無圧縮バックアップすることをおすすめします。

・バックアップのデータ容量が合計 2GB 以上の場合、圧縮バックアップをおこなうことはできません。

次のページへ続く

6

[実行] をクリックします。

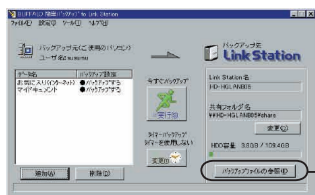
※ [変更] をクリックし､バックアップタイマーを設定することもできます。

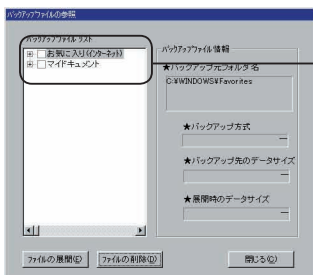
以上でバックアップは完了です。

●バックアップデータの展開

⚠注意 簡単バックアップでバックアップしたデータの展開は、必ず次の手順で復元してください。エクスプローラーなどで直接バックアップ先のデータを変更したり削除すると簡単バックアップでバックアップデータが正しく表示できなくなります。

1 タスクバーに常駐している簡単バックアップ アイコンをダブルクリックします。

2

[バックアップファイルの参照] をクリックします。

3

①バックアップファイルを選択します。

※ をクリックするとバックアップした日時の一覧が表示されます｡展開したい日時のバックアップを選択してください。

② [ファイルの展開] をクリックし、展開先のパソコンのフォルダを選択します。

以上で展開は完了です。

メモ バックアップや復元に失敗したときは、簡単バックアップのメニューから、[ツール] - [ログ情報の参照] をクリックしてください。失敗した原因が表示されます。

5 付録

出荷時設定

LinkStation は出荷時に以下のように初期設定されています。

●管理者名：root(変更不可)

●パスワード：設定されていません。

●共有フォルダ：share(Windows & Macintosh 共用)、share-mac(Macontosh 専用)

● DHCP クライアント
DHCP サーバがネットワーク内にある場合は自動取得します。
DHCP サーバがネットワーク内に無い場合は、次のように自動設定されます。
IP アドレス：192.168.11.150
ネットマスク：255.255.255.0

●登録グループ
初期設定にて既に LinkStation には、デフォルトグループ (hdusers) が登録されています。
編集、削除はできません。

● Microsoft ネットワークワークグループ設定
WORKGROUP
※簡単セットアップを実行すると、設定を行うパソコンのワークグループと同じワークグループになります。)

●時刻
2002 年 1 月 1 日
※簡単セットアップを実行すると、設定を行うパソコンの時刻に更新されます。

メモ 出荷時設定に戻すときは、P42「設定の初期化手順」を参照ください。

困ったときは

LinkStationを設定するためのパスワードを忘れた

LinkStation背面の設定初期化スイッチを押すことで出荷時設定に戻すことができます。【P42】
出荷時設定に戻した後に再度パスワードの設定を行ってください。
※初期化スイッチを押すとパスワード以外の設定も初期化されます。

MacintoshとWindowsで共有したファイルやフォルダ名に文字化けが発生する

MacintoshとWindowsで共有するときは、全角文字が正常に表示されないことがあります。【P5】

Macintoshでファイルが見えない

Macintoshでは半角32文字以上の名前のファイルを見ることはできません。WindowsとMacintoshでファイル共有するときは半角文字32文字以内にしてください。
またファイルの容量が2GB以上の場合も、Macintoshで見えないことがあります。

ファイルの操作(コピー/消去/移動)ができなくなった

ファイル名が非常に長いとOSによっては、ファイルの操作ができないことがあります。

共有フォルダやファイルに属性を設定できない

LinkStationに作成した共有フォルダやファイルに属性(隠し/読取専用)を設定することはできません。

作成した覚えのないファイルが生成されている

Macintoshからアクセスされた共有フォルダには情報ファイルが自動的に生成されることがあります。これらをWindowsから削除した場合、Macintoshからアクセスできなくなることがありますのでご注意ください。

LinkStationがDHCPクライアントとして動作していない

LinkStationの電源スイッチをONにしてからLANケーブルを接続すると固定IPアドレス(出荷時192.168.11.150)でLinkStationは動作します。
LANケーブルを接続してからLinkStationの電源スイッチをONにしてください。

LinkStationに内蔵されているハードディスクの回転が停止しない

LinkStationには、30分アクセスがないと自動的にハードディスクの回転を停止する機能がありますが、一部のパソコン(Macintoshなど)で共有フォルダをマウントしていると、定期的にハードディスクにアクセスするため回転が停止しないことがあります。

ブラウザで設定画面を表示できない、正常に表示されない

・LAN ケーブルが接続されていない
LinkStation の LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。

・LinkStation の電源が OFF になっている
LinkStation の電源ランプが点灯しているかご確認ください。点灯していないときは、電源ケーブルをコンセントに接続し、電源スイッチを押してください。

・パソコンがネットワークに接続されていない
設定を行うパソコンがネットワークに接続されているかご確認ください。LinkStation がネットワークに接続されていても、パソコンもネットワークに接続されていないと設定画面は表示されません。

・ネットワークアダプタが正常にインストールされていない
ネットワークアダプタのマニュアルを参照してドライバを再インストールしてください。

・「HDD エラー」と表示され、何も設定ができない
画面の指示に従って LinkStation を再起動してください。再起動しても同じ画面が表示されるときは、画面の指示に従ってハードディスク情報の再構成、またはフォーマットしてください。

・ブラウザの設定で、プロキシが有効に設定されている
ブラウザのヘルプを参照してプロキシを使用せずに直接接続するように設定を変更してください。

ここでは、Internet Explorer6 のプロキシを無効にする設定例を説明します。

< Internet Explorer6 の例 >

1 Internet Explorer を起動します。

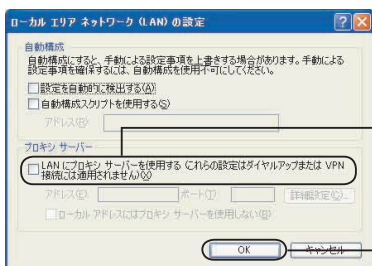
2 メニューから [ツール]-[インターネットオプション] を選択します。

3

① [接続] をクリックします。

② [LAN の設定] をクリックします。

次のページへ続く

4

① [プロキシ サーバー] のチェックボックスにチェックマークが無いことをご確認ください。チェックマークがあるときは、クリックしてチェックマークを消してください (※)。

② [OK] をクリックします。

以上でプロキシを無効にできました。

プロバイダの指示でプロキシを有効にしなければ、インターネットを閲覧できないときは、LinkStation の設定を完了した後に、プロキシを有効に戻してください。

※ [プロキシサーバー] のチェックマークを外したくないときは

1.[プロキシサーバー] 欄の [詳細] をクリックします。

2.[次で始まるアドレスにはプロキシを使わない] 欄に P26 手順 2 で確認できる LinkStation の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

LinkStation の DIAG ランプが点滅したままの状態が続く

LinkStation に異常があるとき DIAG ランプが点滅した状態のままになります。点滅は、電源 OFF 時に電源スイッチを押すまで繰り返されます。点滅のしかたによって異常の種類が分かります。

3 回連続点滅を繰り返す :
ハードディスクのパーティションに異常があります。設定画面の指示に従ってハードディスク情報の再構成、またはフォーマットしてください。完了後、LinkStation は自動的に再起動します。

4 回連続点滅を繰り返す :
ファンに異常があります。
ファンの通風に邪魔になっているものがないかご確認ください。ファンが停止していると LinkStation は起動しません。ご確認後も再現するときは修理センターへお送りください。
【別紙「はじめにお読みください」】

5 回連続点滅を繰り返す :
Flash ROM の内容 (データ) に異常があります。
電源スイッチを押して LinkStation を再起動しても再現するときは修理センターへお送りください。
【別紙「はじめにお読みください」】

6 回連続点滅を繰り返す :
ハードディスクが正常に認識されていません。
電源スイッチを押して LinkStation を再起動しても再現するときは修理センターへお送りください。
【別紙「はじめにお読みください」】

7 回連続点滅を繰り返す :
RAM・LAN・ハードディスクコントローラーに異常があります。
電源スイッチを押して LinkStation を再起動しても再現するときは修理センターへお送りください。
【別紙「はじめにお読みください」】

※ DIAG ランプは、設定初期化時、ファームウェアアップデート時に電源ランプ、DISK FULL ランプと同時に点滅します。設定初期化時、ファームウェアアップデート時は、絶対に電源スイッチを OFF にしないでください。

IP 設定ユーティリティなどで LinkStation が認識できない

・付属ユーティリティのバージョンが古い
最新のユーティリティを弊社ホームページ (buffalo.jp) からダウンロードし、インストールしてください。バージョンが古いと最新の OS に対応していないことがあります。

・LAN ケーブルが接続されていない
LinkStation の LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。

・ストレート / クロス設定スイッチが適切でない (ストレート / クロス設定スイッチが背面に付いているタイプのみ)
LINK/ACT ランプが点灯しているかご確認ください。点灯していないときは LinkStation 背面のストレート / クロス設定スイッチを押してください。【P4】

・LinkStation の電源が OFF になっている
LinkStation の電源ランプが点灯しているかご確認ください。点灯していないときは、電源ケーブルをコンセントに接続し、電源スイッチを押してください。

・パソコンがネットワークに接続されていない
設定を行うパソコンがネットワークに接続されているかご確認ください。LinkStation がネットワークに接続されていても、パソコンもネットワークに接続されていないと設定画面を表示させることはできません。

・ネットワークアダプタが正常にインストールされていない
ネットワークアダプタのマニュアルを参照してドライバを再インストールしてください。

・LinkStation の IP アドレスと他のネットワーク機器の IP アドレスが競合している
お使いのネットワークに DHCP サーバが無い場合、LinkStation の IP アドレスは 192.168.11.150 に固定されます。この IP アドレスが他の機器で使用していると認識できません。

ここでは、パソコン本体の IP アドレスを確認する手順を説明します。同じ IP アドレスが使用されていたときは、別のパソコンから P24 を参照して LinkStation の IP アドレスを変更してください。

< WindowsXP/2000/NT4.0 での IP アドレス確認手順例 >

1 以下のメニューをクリックして、コマンドプロンプトを起動します。

WindowsXP/2000：[スタート]-[(すべての) プログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト] を選択します。
WindowsNT4.0：[スタート]-[プログラム]-[コマンドプロンプト] を選択します。

2 画面に「C:¥>」と表示されます。

「IPCONFIG /ALL」と入力し、<ENTER> キーを押します。

次のページへ続く

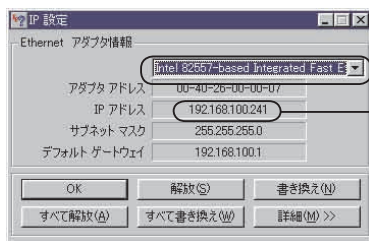
3 「IP Adress」欄に、IP アドレスが表示されます。

```
Ethernet adapter ローカルエリア接続
IP address                        : 192.168.0.2 ── パソコンの IP アドレス
Subnet Mask                       : 255.255.255.0
Connection-specific DNS Suffix :
```

< WindowsMe/98SE/98/95 での IP アドレス確認手順例 >

1 [スタート]-[ファイル名を指定して実行] を選択します。

2 「WINIPCFG」と入力し、[OK] をクリックします。

3

< Mac OS 8.6 〜 9.22 での IP アドレス確認手順例 >

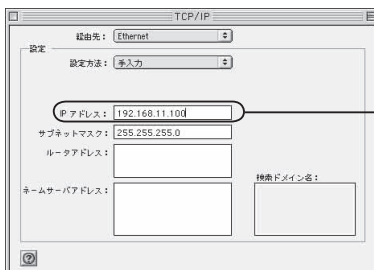
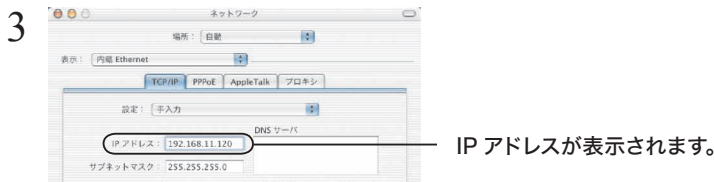
1 アップルメニューから [コントロールパネル]-[TCP/IP] をクリックします。

2

< Mac OS X(10.0.4) での IP アドレス確認手順例 >

1 [アップルメニュー]-[システム環境設定 ...] をクリックします。

2 [ネットワーク] アイコンをクリックします。

3

IP アドレスが表示されます。

< Mac OS X 10.3 〜 10.4 での IP アドレス確認手順例 >

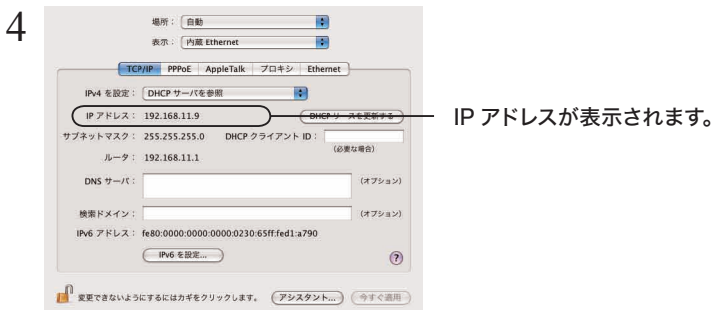
1 [アップルメニュー]-[システム環境設定 ...] をクリックします。

2 [ネットワーク] アイコンをクリックします。

3

[内蔵 Ethernet] を選択します。

4

IP アドレスが表示されます。

・Windows またはソフトのファイアウォール機能がはたらいている
ファイアウォールの機能が有効となっている場合、LinkStation が認識できないことがあります。この場合は、ファイアウォール機能を無効にするか、ファイアウォールを設定しているソフトをアンインストールしてください。設定に関する手順については、ソフトメーカーにお問い合わせください。

【Windows のファイアウォール機能の場合】
Windows によっては、ファイアウォールの設定によって付属のユーティリティが使用できないことがあります。ファイアウォール機能を無効にしてください。設定の変更手順は Windows によって異なります。詳しくは Windows のヘルプをご参照ください。

【トレンドマイクロ社ウィルスバスター 2004 がインストールされている場合】
以下の手順で「パーソナルファイアウォール機能」を無効にしてください。

1. [スタート] ─[(すべての) プログラム] ─[トレンドマイクロウィルスバスター 2004] ─[メイン画面] を選択します。
2. 右側にある [パーソナルファイアウォール] タブをクリックします。
3. [パーソナルファイアウォール設定] をクリックします。
4. [パーソナルファイアウォールを有効にする] をクリックし、チェックマークを非表示にします。
5. [適用] をクリックします。

以上で設定は完了です。

【トレンドマイクロ社ウィルスバスター 2003 がインストールされている場合】
以下の手順で「パーソナルファイアウォール機能」を無効にしてください。

1. ［スタート］ ─ ［(すべての) プログラム］ ─ ［トレンドマイクロウィルスバスター 2003］ ─ ［ウィルスバスター 2003 操作］を選択します。
2. 「ウィルスバスター 2003 操作画面」が起動したら、［プロフェッショナル］タブをクリックします。
3. 右側に表示されている［緊急ロック］ボタンをクリックし、「緊急ロックがオフになりました」と表示されることを確認して、［OK］をクリックします。
4. ［無線 LAN モード］ボタンに×印がついていることを確認します。×印がついていない場合は、［無線 LAN モード］ボタンをクリックして無線 LAN モードを OFF にしてください。
   ここまでの設定ができたら、「ウィルスバスター 2003 操作画面」を閉じます。
5. ［スタート］ ─ ［(すべての) プログラム］ ─ ［トレンドマイクロウィルスバスター 2003］ ─ ［ウィルスバスター 2003 設定］を選択します。
   「LAN にプロキシサーバーを使用する」がチェックされていない場合は、設定完了です。
   チェックされている場合は、［詳細設定］をクリックして、手順 6 以降に進みます。
6. 「ウィルスバスター 2003 操作画面」が起動したら、［パーソナルファイアウォール］ ─ ［セキュリティレベル］内にある「パーソナルファイアウォールを有効にする」のチェックマークを外し、［適用］をクリックします。

以上で設定は完了です。

【トレンドマイクロ社ウィルスバスター 2002 がインストールされている場合】
「パーソナルファイアウォール機能」を無効にした状態でご利用になるか、手動設定で LinkStation の IP アドレスを「信頼するコンピュータ」として登録してください。詳細は、以下を参照してください。

● パーソナルファイアウォール機能を無効にする方法
1. [スタート] ー [(すべての) プログラム] ー [トレンドマイクロウィルスバスター 2002] ー [ウィルスバスター 2002 設定] を選択します。
   ※ウィルスバスターが常駐している場合は、タスクトレイ上のウィルスバスターアイコンを右クリックし、「設定画面を起動」を選択します。
2. ウィルスバスター 2002 操作画面内のクイック設定より、「パーソナルファイアウォール」のチェックマークを外し、[適用] をクリックします。

以上で設定は完了です。

● LinkStation の IP アドレスを登録する方法
1. [スタート] ー [(すべての) プログラム] ー [トレンドマイクロウィルスバスター 2002] ー [ウィルスバスター 2002 設定] を選択します。
   ※ウィルスバスターが常駐している場合は、タスクトレイ上のウィルスバスターアイコンを右クリックし、「設定画面を起動」を選択します。
2. ウィルスバスター 2002 の設定画面の左側のメニューから「パーソナルファイアウォール」ー「信頼するコンピュータ」を選択します。
3. 「信頼するコンピュータ」欄にネットワークアダプタが表示されますので、チェックを入れて [適用] をクリックします。

以上で設定は完了です。

【 Norton Internet Security 2004 がインストールされている場合】
以下の手順で「パーソナルファイアウォール機能」を無効にしてください。
1.[スタート]-[(すべての) プログラム]-[Norton Internet Security Professional]-[Norton Internet Security Professional] を選択します。
2.[ファイアウォール] をクリックします。
3.[無効にする] をクリックします。

以上で設定は完了です。

LinkStation の共有フォルダにアクセスできない

・設定画面で共有フォルダのアクセス権を設定すると、許可したユーザからのみアクセスできるようになります。許可していないユーザをアクセスできるようにするには設定を変更してください。

・Windows のネットワークにログインしたユーザ名、パスワードが、LinkStation の共有フォルダに設定されているユーザ名、パスワードと同一のものでないと共有フォルダにアクセスすることはできません。

・WindowsMe/98SE/98/95 をお使いの場合、ログオンするネットワークの設定がファミリーログオンになっていると共有フォルダにアクセスできません。そのようなときは次の手順でログオンするネットワークを設定してください。

1 **[ネットワークコンピュータ] アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。**

次のページへ続く

2 [優先的にログオンするネットワーク (Windows95 では「優先的にログオンする」)] から「Microsoft ネットワーククライアント」を選択し、[OK] をクリックします。

※選択肢に「Microsoft ネットワーククライアント」が無い場合は、[追加] ー [クライアント] ー [Microsoft ネットワーククライアント] ー [OK] をクリックしてください。Windows の CD-ROM が要求されるメッセージが表示されたら画面の指示に従って CD-ROM ドライブに CD を挿入してください。

以上でログオンするネットワークの設定は完了です。

・WindowsXP/2000/NT4.0 をお使いの場合、ユーザ名とパスワードの入力を求める画面が表示されますが、入力しても共有フォルダにはアクセスできません。必ず、LinkStation の共有フォルダに設定されているユーザ名、パスワードで Windows にログインしてください。

ここでは、ネットワークログイン名とパスワードの作成の手順を説明します。

< WindowsXP でのユーザ名とパスワード作成手順例 >

1 [スタート]-[コントロールパネル] を選択します。

2 [ユーザーアカウント] アイコンをダブルクリックします。

3 [新しいアカウントを作成する] をクリックします。

4 [新しいアカウントの名前の入力] に、LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名と同じユーザ名を入力し、[次へ] をクリックします。

5 [コンピュータの管理者] を選択し、[アカウントの作成] をクリックします。

6 「変更するアカウントを選びます」から、新しく作成したアカウントをクリックします。

7 [パスワードを作成する] をクリックします。

8 [新しいパスワードの入力] に、LinkStation の共有フォルダに設定したパスワードと同じパスワードを入力し、[パスワードを作成] をクリックします。

< Windows2000 でのユーザ名とパスワード作成手順例 >

1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル] を選択します。

2 [ユーザーとパスワード] アイコンをダブルクリックします。

3 [追加] をクリックします。

4 [ユーザー名] に、LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名と同じユーザ名を入力し、[次へ] をクリックします。

5 [パスワード] に LinkStation の共有フォルダに設定したパスワードと同じパスワードを入力し、[次へ] をクリックします。

6 [標準ユーザー] を選択し、[完了] をクリックします。

< WindowsMe/98SE/98/95 でのユーザ名とパスワード設定 >

Windows 起動時の [ネットワークとパスワードの入力] 画面で、LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名とパスワードを入力してください。

< WindowsNT4.0 でのユーザ名とパスワード設定 >

WindowsNT4.0 のユーザー登録を済ませている場合は、そのユーザ名とパスワードを LinkStation に設定してください。

ユーザー登録をまだしていない方は LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名とパスワードを登録してください ([スタート]-[プログラム]-[管理ツール]-[(ドメイン) ユーザマネージャ])

< Mac OS 8.6 ～ 9.2.2 でのユーザ名とパスワード設定 >

アップルメニューから [セレクタ]-[Apple Share]-[LinkStation の名称] を選択し、[接続] をクリックすると、登録利用者の名前とパスワードを入力する画面が表示されます。
LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名とパスワードを入力してください。

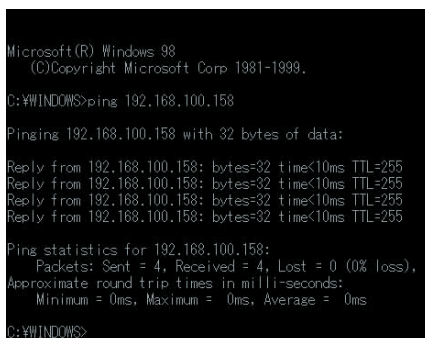
< Mac OS X でのユーザ名とパスワード設定 >

[移動]-[サーバへ接続 ...] で LinkStation の IP アドレスを設定後、[接続] をクリックすると、登録ユーザの名前とパスワードを入力する画面が表示されます。
LinkStation の共有フォルダに設定したユーザ名とパスワードを入力してください。

IP 設定ユーティリティで確認できても LinkStation が認識できない

LinkStation に割り当てられた IP アドレスによっては、IP 設定ユーティリティで LinkStation を確認できても使用できないことがあります。そのようなときは次の手順を行ってください。

1 コマンドプロンプトの画面を表示させます。表示のさせ方は Windows によって異なります。

WindowsXP/2000:[スタート] ー [(すべての) プログラム] ー [アクセサリ] ー [MS-DOS プロンプト]
WindowsMe : [スタート] ー [プログラム] ー [アクセサリ] ー [MS-DOS プロンプト]
Windows98/95:[スタート] ー [プログラム] ー [MS-DOS プロンプト]
WindowsNT4.0 : [スタート] ー [プログラム] ー [コマンドプロンプト]

2 コマンドプロンプトの画面 (C:¥WINDOWS> など) が表示されたら、「ping 192.168.11.150」を入力して、<Enter> キーを押します。

※下線部は LinkStation の IP アドレスです。環境によって入力する値は異なります。P26 の手順 2 でメモをした IP アドレスを入力してください。

```
Microsoft(R) Windows 98
   (C)Copyright Microsoft Corp 1981-1999.

C:¥WINDOWS>ping 192.168.100.158

Pinging 192.168.100.158 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.100.158: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 192.168.100.158: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 192.168.100.158: bytes=32 time<10ms TTL=255
Reply from 192.168.100.158: bytes=32 time<10ms TTL=255

Ping statistics for 192.168.100.158:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
Approximate round trip times in milli-seconds:
    Minimum = 0ms, Maximum =  0ms, Average =  0ms

C:¥WINDOWS>
```

3 正常に接続されているときは、「Reply from 192.168.11.150: byte=32 time=1ms TTL=255」等表示されます。

「Reply from ～」と表示されないときは、P24 の手順で LinkStation の IP アドレスを変更してください。

コマンドプロンプトの画面を終了するときは、「exit」と入力して <Enter> キーを押します。

用語集

AFP(Apple Filing Protocol)

AppleTalk によるネットワークで、ファイル共有を実現する AppleShare で利用されるプロトコルの名称。

AppleShare

Apple 社純正のファイルサーバ機能や、ファイルおよびアプリケーションの共有機能を提供するネットワーク用ソフトウェア。

AppleTalk

Mac OS に標準搭載のネットワーク機能。ファイル共有やプリンタ共有などのサービスを提供する。

DHCP サーバ

DHCP サーバはネットワークに関連した情報（IP アドレス、デフォルト・ルータの IP アドレス、ドメイン名など）を管理する。DHCP クライアントが起動すると、自動的に IP アドレスなどの情報を割り振る。DHCP サーバがネットワーク上に存在すると、ネットワーク上のパソコンや AirStation に、IP アドレスなどを手動で設定する必要がなくなる。

DNS

コンピュータ名やドメイン名 を、それぞれに対応した IP アドレスに変換するシステム。

IP アドレス

TCP/IP プロトコルによるネットワークで使用されるアドレス。各コンピュータの住所を示す整理番号のようなもの。ネットワーク機器の IP アドレスが重複していると正常に認識されない。

MAC アドレス

ネットワークカードごとの固有の物理アドレス。先頭からの 3bytes のベンダコード（メーカーの ID）と、残り 3bytes のユーザコードの 6bytes で構成される。Ethernet ではこのアドレスを元にフレームの送受信を行う。

SMB(Server Message Block)

ファイル共有やプリンタ共有のサービスを提供するプロトコル。

TCP/IP

ネットワークを構築する際のプロトコル (通信規約) の一つ。TCP プロトコル (データ分割および誤り検出) と IP プロトコル (宛先や発信元 IP アドレスの付与) を組み合わせたもの。

WINS

WindowsNT ネームサーバ機能。Windows ネットワーク環境でホスト名やドメイン名を IP アドレスに自動的に割り当てる。

ゲートウェイ

ネットワークとネットワークを結ぶ機器・パソコン・ソフトウェア。パケットが LAN の外に出て行くときに通過する。

サブネットマスク

IP アドレスを、ネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けるための値。ルータがパケットを送受信するために用いる。

ドメイン名

インターネットに接続するコンピュータは IP アドレスと呼ばれる数字を使って識別 されているが、数字よりも簡単に覚えられるようにと考えられた文字で表現された名前。

ファイアウォール

ネットワークへ外部から侵入されるのを防ぐ機能。WindowsXP や一部のウィルス対策ソフト (トレンドマイクロ社ウィルスバスターなど) に付属している。

ワークグループ

小規模な Windows ネットワークに存在するグループ。大規模な運用には向かない。ワークグループ内でファイルやプリンタの共有を行なうことができる。Microsoft は、Windows にこのワークグループネットワーク機能を標準で搭載している。

HD-LAN シリーズ ユーザーズマニュアル
2005 年 7 月 27 日 第 8 版発行
発行　　株式会社バッファロー